

南信州広域連合第4回広域連合会議 結果報告

日時：平成28年7月15日(金)14:40~15:13

場所：長野県飯田合同庁舎 3階 講堂

1 開 会…14:40

【出席者】14市町村長・佐藤副管理者

〔下伊那地方事務所〕山本所長・布山副所長・今井地域政策課長・細野地域政策課長補佐兼企画振興係長

〔飯田保健福祉事務所〕寺井所長

〔飯田建設事務所〕西元所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・三石消防次長兼飯田消防署長・有賀総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務局長・北原事務局長補佐兼新焼却施設整備担当専門主査

【事務局】渡邊事務局長・塚平事務局次長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・下島介護保険係長・前沢庶務係主事

2 広域連合長挨拶

日頃から広域連合の活動に対し、大変なご理解をいただいていることについて改めて感謝申し上げます。様々な課題解決に向けて広域的な連携を進めている当広域連合について、今後もしっかりとその役割を果たしていきたい。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。会議の最後にまた一言ご挨拶させていただく。

3 協議・報告事項

(1) 南信州広域連合規約の変更許可について

…資料1による説明（渡邊事務局長）

2月の広域連合議会でお認めいただき、3月の各市町村議会でご了解いただいた規約の変更について、知事に申請を出した。議会議案の整理等に若干時間を要したが、許可をいただいた旨の報告をさせていただきます。規約変更によっていろいろとフリーハンドも増えたが、地方事務所等も絡めてどのように運用していくかご相談させていただきたい。

【質疑なし】

(2) 南信州在宅医療・介護連携推進協議会について

…資料2による説明（塚平事務局次長）

4月25日に発足した「南信州在宅医療・介護連携推進協議会」について、その内容を検討する各部会が6月までに立ち上がった旨の報告をさせていただきます。

第1専門部会について…「広域版地域ケア会議部会」（当面の間、第4部会である「相談支援・普及啓発部会」を兼ねる）が6月9日に発足。部会長は飯田市長寿支援課の原課長。協議内容について、基本的には「多職種のための研修会」（人材育成）を中心に考えていきたいという内容。

第2専門部会について…「在宅医療・介護連携強化検討部会」が6月6日に発足。部会長は飯田医師会地域包括ケア推進特命理事（新野診療所）の原先生。メインの協議事項は「退院調整ルールづくり」であり、この二次医療圏を通して退院調整に係る基本的なルールをつくっていききたいということで早速協議に入り、第3専門部会との合同ワーキングを組織して検討を進める。

第3専門部会について…「在宅医療・介護連携情報システム検討部会」が6月22日に発足。部会長は飯田医師会病診連携担当理事（すきがら医院）の建石先生。飯田下伊那診療情報連携システム

(ism-Link)を核として、介護系を含む一体型のシステム構築の検討を進める。まずは「在宅患者基本情報共有書(フェイスシート)」について検討を開始する。また、先月の連合会議でご承認いただいたism-Linkに特化した具体的運用等の課題検討を行うための小委員会についても協議を行った。小委員会については、担当していただく先生を医師会が現在選出中。7月19日に当協議会の幹事会を開催し、小委員会設置について最終確認をした上で小委員会を発足し、早速運用等の課題に向けてism-Linkの運用についての協議をスタートさせたい。

以上の3部会において、当面検討しなければならない項目に係るスケジュール(案)について。当面は予算編成に関わるものについて具体的に検討していくが、第1専門部会においては予算を当面必要とせず、人材育成等の協議をしていくことを考えている。なお、県の基金事業を活用しての人材育成事業を考えており、それに向けては29年度予算にあわせて検討を重ねていきたい。第2専門部会の「退院調整ルールづくり」については当面予算活用は想定していない。第3専門部会についてはism-Linkの検討をしていくが、介護系を含むICTシステム全体の検討をしていくということで、29年度予算編成に向けて一定の方向づけをしながら検討してまいりたい。

発足した各部会については月1回程度行い、状況によりワーキンググループをさらに頻度を上げながら検討していく予定。初年度ということで積極的に様々な関係団体の皆様の動きを伺いながら、協議会として成果を挙げられるように進めていきたい。今後の連合会議の場で、進捗状況について都度報告させていただくことをご承知おき賜りたい。

【質疑なし】

(3) 飯田広域消防から

①出動状況について

②熱中症について

③平成28年度消防防災ヘリコプター連携水難救助訓練について

④消防長より

…資料3及び口頭による説明(関島消防長・三石消防次長兼飯田消防署長)

①出動状況について(資料3-1)

昨年同日と比較した7月7日現在の市町村別火災発生状況について。今年の総合計52件は昨年と比較して2件の減少。

平成28年7月7日の火災・救急・救助の出動件数について。昨年同日と比較して、火災は2件の減少、救急は108件の増加、救助は7件の減少。

②熱中症について(資料3-1)

4月25日から7月8日までの状況について。救急搬送人員は21名で、昨年同日と比較して10名の増加。いずれも中等症以下。夏本番を迎えるにあたり、熱中症にならないための予防救急に努めてまいりたい。今後も随時状況報告させていただく。

③平成28年度消防防災ヘリコプター連携水難救助訓練について(資料3-2)

長野県消防防災航空隊及び天竜舟下り株式会社と連携して、複数名が乗車した車両が天竜川に転落した想定で、8月9日(火)に水難救助訓練を実施する。訓練場所については阿島橋から弁天橋までのおよそ中間地点。周辺の皆様に本訓練内容をお伝えし、見学していただければと考えている。

④消防長より(口頭)

2点お話しさせていただく。

7月5日に根羽村長・教育長・根羽小学校長等のご理解をいただき、根羽村少年少女消防クラブが発足した。今後については、それぞれの地域の実情にあわせてご相談させていただきながら、クラブの設置推進についてご理解いただきたい。よろしくお願ひ申し上げる。

これからの季節、煙火消費・夏祭り等の様々なイベントが各地域で行われる。広域消防として災害対応及び災害事故防止について万全を期してまいりたい。ご理解・ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

【質疑なし】

(4) 婚活イベント「ミライカレッジ南信州」の報告

…資料4による説明（秦野事務局次長補佐兼広域振興係長）

7月9日・10日「ミライカレッジ南信州現地体験交流ツアー」の実施報告について。事前に銀座NAGANOにて開催したイベントに参加された当地域に関心のある首都圏在住の女性16名と、本ツアーに係る事前セミナーに参加された南信州地域在住の男性16名で実施した。今回のツアーは婚活の専門家による支援の下、男女共同で行う作業等を通じて交流を深めていただいた。2日間にわたるツアーの中には、専門家による個別相談等を通じて参加者のライフプランを考える機会も設けられている。その中で5組のカップルが誕生し、8月以降に2組が南信州で再会し、3組が東京で再会する予定。また、カップルとなった5組については、(株)ツヴァイが今後の交際の支援を行っていくことになっている。なお、本事業については(一財)地域社会ライフプラン協会の研究事業であり、年度末に報告書がまとめられる予定。その際には各自治体で取り組んでいる婚活事業の参考にさせていただければと考えている。

【質疑】（松島泰阜村長）

今回のイベントで誕生したカップルのうち、最終的に何組結婚したかということは確認すれば教えてくれるのか。

【応答】（秦野事務局次長補佐兼広域振興係長）

本人たちと企画・運営を行っている(株)ツヴァイが連絡を取り合っているため、最終的な状況は(株)ツヴァイへ連絡することで確認できると思われる。

(5) 後援依頼及び共催について

…資料5による説明（北原事務局次長補佐兼庶務係長）

資料5-1について…「JR 飯田線貸切で行く 南信州再発見！」（しんきん若手経営者の会桐林支部）の後援申請。平成28年10月30日(日)開催。詳細については資料参照。後援内容については名義使用。

資料5-2について…「第45回全日本天竜川カヌー競技大会」（高森町長）の後援依頼。平成28年8月28日(日)開催。詳細については資料参照。後援内容についてはパンフレット・プログラム等への名義使用。昨年も同様の後援依頼あり。

資料5-3について…「地域ぐるみISO研究会設立20周年記念イベント 南信州地域における環境ISOの展開と方向性」（飯田市環境モデル都市推進課内 地域ぐるみISO研究会）の共催の申込。平成28年8月23日(火)開催。詳細については資料参照。

以上3件について、後援及び共催のご協議をお願いしたい

【質疑なし、後援及び共催承諾】

4 長野県

●下伊那地方事務所

…口頭による説明（山本所長）

4点お礼とお願いを申し上げる。

7月10日の参議院議員選挙について。各市町村の皆様へ啓発活動・投開票事務等に携わっていただき感謝申し上げます。当所の管内では投開票事務において大きなミスもなく、また投票率も県平均を上回って終了することができました。長野県選挙管理委員会下伊那地方書記長として、この場をお借りして御礼申し上げます。

信州デスティネーションキャンペーンについて。来年のデスティネーションキャンペーンに向けて一昨日から3日間の日程でエクスカーション(事前視察)という形で旅行業者が長野県を訪れている。一昨日が全体会議で、昨日・本日が県下7つのコースに分かれてエクスカーションが行われる。伊那谷コースについては昨日が上伊那、本日が下伊那という日程で回っていただいている。7つのコースの中で当コースが一番人気とのこと。関係市町村の皆様には準備等でご協力いただき感謝申し上げます。

来年度の本番に向けてしっかり対応していきたい。

飯伊消防技術大会について。下伊那地方事務所・飯伊消防協会との共催により、7月17日(日)に売木村にて開催予定。引き続きご協力いただくようお願い申し上げます。

元気づくり支援金について。今年度については、現在二次募集分の選定作業を行っており、8月上旬に交付決定を行う予定。作業を進める中で、現時点で予算額に残額が生じる見込みのため、三次募集を計画している。三次募集の期間は8月1日から8月31日までを予定。詳細については後日通知する。各市町村の担当者においてはぜひとも積極的に応募いただくとともに、民間団体等に対してもはたらきかけをお願い申し上げます。

●飯田建設事務所

…口頭による説明(西元所長)

7月6日にプレスリリースさせていただいた内容について。全線供用を開始した主要地方道天竜公園阿智線において、7月13日に下條中学校2・3年生を対象とした「昔と今の道を知る現地学習会」を行った。8月24日には1年生を対象に行う予定。竣工式の際に伊藤村長からお話をいただいた内容をこのような形で実現することができた。今後もこのような機会をご検討いただいた際には飯田建設事務所までお問い合わせいただきたい。

●飯田保健福祉事務所…なし

5 その他

【牧野広域連合長】

伊藤副連合長には大変長い間、当広域連合の副連合長を務めていただいた。下條村長として6期(24年間)、そして副連合長として平成11年5月から17年間余において当広域連合を牽引していただいた。感謝に堪えないところだがこの度勇退ということで、広域連合会議への出席は今回が最後となる。改めてこれまでの長きにわたるご尽力に感謝を申し上げます。ぜひ副連合長から一言お言葉をいただきたい。よろしく願い申し上げます。

【伊藤副連合長】

ただいま連合長から身に余るお言葉をいただき、ただただ恐縮している。この立場に立たせていただいたのが平成4年の今頃であり、まさに「歳月人を待たず」といった心境である。

この24年間の中には楽しいことや苦しいことが当然あったが、今の私の胸に去来するのは三遠南信問題とリニア問題である。この問題については、私たちが就任した当初は夢の願望であった。この地域は地形的・地学的にも「これを甘んじて受け入れるべき宿命か」ということが8~9割だった。しかしそのうちに、この夢の願望が現実のものとして浮上してきたことに対して、我々は腰を抜かすほど驚いた。それからは飯田下伊那が一丸となって目標を定め、C案のルート実現のために死に物狂いで奮闘したことを今でも懐かしく思っている。ただ、実際にリニアに係る工事に着手するということになると様々な問題点があるわけだが、どうかひとつ、前向きな姿勢だけは失わないでいただきたい。リニアの通過地点にあたる市町村の首長の立場というものは痛いほどわかるが、突き放すようなことは避けていただき、前進の姿勢だけはぜひ忘れないでいただきたい。

そしてもうひとつ、この立場を去るにつき、今胸に去来するものは「虚心坦懐」ということ。皆様方に不愉快な思いをさせたり、ご指導をいただいたり、ご迷惑をおかけしたということは十二分に自覚している。その反省の気持ちだけが身体の中に充満しており、これからはあまり皆様方の邪魔にならないように、裏方として一生懸命努力してまいりたい。

長年にわたり、ありとあらゆる皆様方にお世話になったことをこの場をお借りして心より御礼申し上げますとともに、南信州広域連合そして南信州広域連合をリードしていただき下伊那地方事務所長・飯田建設事務所長・飯田保健福祉事務所長をはじめ、関係する皆様方のご発展を心よりご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

6 今後の日程
8月8日(月) 南信州広域連合会議

7 閉会…15:13